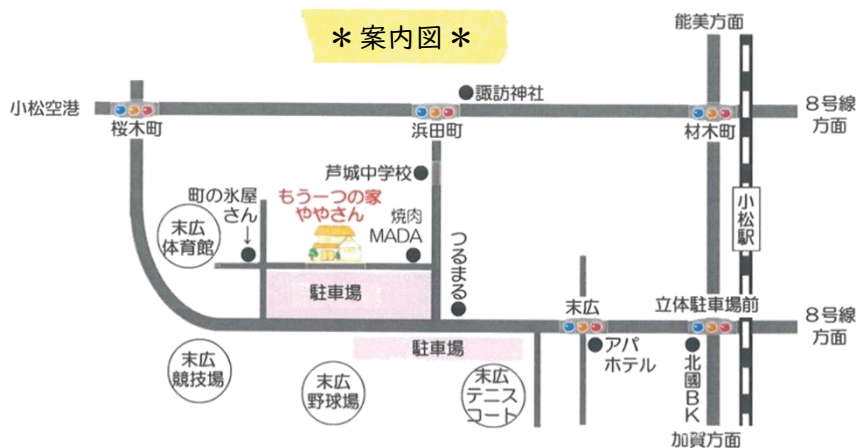


「人生の最期の日までほがらかに楽しくおらせてくれやの」

ホスピスの原点は、人生の最期の日までその人らしく暮らしたい
と願うご本人やご家族に対する“温かいもてなしの心”です。

もう一つの家は、誰もが想うそんな願いを、ご家族や地域の方々と
叶えられる温かな居場所でありたいと願っています。



特定非営利活動法人
ホームホスピスこまつ
理事長 榊原 千秋

〒923-0945 石川県小松市末広町 88 番地
TEL:0761-48-4988 FAX:0761-48-4977
メール:hospice-komatsu@sorabuta.com

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

もう一つの家
ややさん



NPO 法人 ホームホスピスこまつ



大切な人に「ありがとう」が言える最期が
迎えられますように・・・



「しあわせのあいうえお」

- あ 会いたい人に会いに行くことができる
- い 行きたいところに行くことができる
- う うれしいことができる
- え 選ぶことができる
- お 美味しい物を食べるができる

湯川れい子さんの「幸せの法則」を改変

「もう一つの家ややさん」は 暮らしと『いのち』を最期まで支える場です

「もう一つの家」は、住み慣れた地域で馴染みの人たちに囲まれて、その人らしく人生を全うすることを望む方々の、自宅の離れのようなもう一つの居場所です。

地域に馴染んだ民家を改修して、高齢や病気の為に自立した生活の維持が難しくなった方 6~7 人くらいで、ともに最期まで暮らしていく『とも暮らし』の家です。

朝起きて、ご飯を食べ、そして安心して眠る・・・そんな普通の生活を取り戻して頂けます。

医療も介護も生活の中に溶け込んで

医療保険や介護保険は、一人一人の状況に合わせた在宅のケアプランに沿って使われます。その方の身体状況に合わせて、担当のケアマネジャーがケアプランを立案し、かかりつけ医の訪問診療や往診、訪問看護、訪問介護、その他のサービス事業所と連携して支え、望めば最期の日まで過ごすことができます。

「もう一つの家ややさん」の介護スタッフは、暮らしのパートナーとして 24 時間常駐して見守り、家族に代わって生活を支えます。

会いたい人に会える、最期まで安心して暮らせる家

「もう一つの家」は玄関の他、どのお部屋も直接出入りが可能です。いつでも会いたい人に会うことができます。

そして、古い民家の良さを活かしたお部屋はそれだけで落ち着き、愛用の物を置くことで居心地のいいご自分のお部屋になります。

更にこの居心地のいいお部屋は、いざという時も対応できる機能を兼ね添えている為、安心して暮らして頂けます。

家族、地域の人、ボランティアさんと共に・・・

「もう一つの家」には“ながめの庭”があります。家族や地域の人、ボランティアさんと庭の手入れをしたり、お花を植えたり、交流が生まれます。一人でゆっくり過ごしたり、訪れる人とおしゃべりしたり、気分にあわせてお過ごし頂けます。

「看取りの文化」を地域の中へ

死を病院で迎えることが多くなり、地域の中で看取りをすることが少なくなりました。

病いや障がい、そして誰にも訪れる死を、暮らしの中で自然に受け止め、次の世代に命の輝きを手渡す「看取りの文化」を、生活の場で、ご本人やご家族とご一緒に、地域で取り戻したいと願っています。

小松市末広町 88 番地にある「もう一つの家ややさん」は、民家を改修したおうちです。これまでも沢山の人が訪れ、いろんな方に「ややさん」と親しみを込めて呼んで頂いています。ややさんの“やや”には、赤ちゃんの“ややこ”とお母さんの“やあや”そんな意味があります。ややさんはいつもあなたの味方です。そして、お帰りなさいが似合うどこかほっとできるおうちで、豊かな日々をお過ごし頂けます。



居室1

“会いたい人に会える”ことを大切にしています。どのお部屋も直接出入りができるようになっています。

欄間や赤い壁などをそのまま活かし、床の一部に畳の空間を作ることで、趣のあるお部屋となっています。



居室2



玄関

正面玄関の他に、入居者専用の玄関があります。車いすの方も無理なく出入りすることができます。



居室3

ご夫婦で入居することもできます。

洗面所や浴室は明るくバリアフリーとなっています。寝たきりの方にはシャワートロリーを使用しますので、どなたも安心してゆったりとご入浴頂けます。又、地域入浴支援事業として、家での入浴が難しい方にもご利用頂けます。



水回り

いざという時も対応できる機能を兼ね添えていますので、安心して



居室4

あったかくて美味しい家庭料理

“食べることは生きること”
温かい手作りの家庭料理は
自然と笑顔になります。



寝たきりになっても大丈夫！

ややさんでは、寝たきりの方にも
ずっとお風呂を楽しんで頂けます



会いたい人に会える

大切なご家族・ご友人との時間
を大切にします



一人じゃありませんよ

トントントン、まな板の音やお味噌汁の匂い、
掃除機の音、部屋から漏れる光、
庭から聞こえる話し声など
あたりまえの日常はとても心地よいものです



日常生活の中に看取りがある
最期の日まで楽しくほがらかに・・・



“眺めの庭”や縁側でゆったりと
眺めの庭も縁側も一つの交流の場です
ゆったりと思い思いの時間をお過ごし頂けます



訪問看護

訪問診療



介護保険や医療保険のサービスも
必要に応じてご利用することができます
ややさんからデイサービスに出かけること
はもちろん、訪問診療、訪問看護、
訪問介護などご利用することで、さらに
安心して日々をおくれます

人を元気にする力があります

末広町 88 番地にあるややさんは自然と
人が集って、つながっていくそんな家です



訪問介護

デイサービス



入居対象者

- 誰かの援助を必要とし、一人での生活が難しい方
- 難病又は重度障がいのある方で、頻繁な医療の介入が必要な方
- 看取り期にあるが、家での介護が難しい方
- 退院後、すぐに自宅へ帰ることが不安な方

定員

- 6~7名

ご利用料金

- ご利用料：1ヶ月 180,000円 (※途中入退去の場合は日割計算となります)

<内訳>

項目	料金
家賃	50,000円
水道光熱費	10,000円
食費	45,000円
生活支援費	75,000円

- 入居一時金：200,000円

お申込方法

- まずは 0761-48-4988 までご連絡下さい。

ご注意

「もう一つの家ややさん」は有料老人ホームとは違います。
「とも暮らしの家(シェアハウス)」であり、ご自宅と行き来もできるもう一つの家です。

《NPO 法人ホームホスピスこまつを応援して頂けませんか!》

日本財団「もう一つの家プロジェクト」に採択され、北陸初となるホームホスピス「もう一つの家ややさん」を開設することとなりました。

現在は感染症対策の為、病院・施設では家族との面会が制限されています。「もう一つの家ややさん」は感染症対策及びいざという時に対応できる機能を持ち、家族との絆、地域とのつながりを大切に、穏やかに最期まで過ごして頂くことができます。

又、当法人は「こまつをホームホスピスに」することを目標に地域づくりもあわせて行います。誰もが安心して暮らせるよう、老いても、病気になっても、障がいを抱えても、やがて訪れる最期の日を、暮らしの中で自然に受け止め、次の世代にいのちの輝きを渡す「生と死の文化」「看取りの文化」を浸透させ、地域に広めていきたいと思っております。

どうぞ、私たちの活動にご賛同頂き、応援して頂けましたら幸いです。

会 員 大 募 集

【会 員】 正会員：10,000円 賛助会員：個人 3,000円 団体 30,000円

【お振込先】 北國銀行小松支店(普) 56600

特定非営利活動法人ホームホスピスこまつ 理事長 榊原 千秋

現在、「NPO 法人ホームホスピスこまつ」は、社会的役割を責任を持って果たせるよう、令和 5 年度に「認定 NPO 法人」になることを目指しております。

会員になって頂ける方を募集しておりますので、皆様どうぞ、よろしくお願ひ致します。

ボランティアも大募集中です!
お一人お一人の力で一緒して下さい!!